

サステナビリティへの取り組み

当行では、サステナビリティに関する取り組みを経営の重要事項として捉え、「群馬銀行グループ SDGs 宣言」を策定し、地域のサステナビリティ実現に向け、社会・環境課題等への取り組みを進めています。

「群馬銀行グループ SDGs 宣言」では、当行グループの事業内容や営業エリアから、特に貢献が可能な SDGs10 目標を中心に 4 つの重点課題を定め、事業活動を通じた社会・環境課題等への取り組みを進めています。

当行グループは、パーパス「私たちは『つなぐ』力で地域の未来をつむぎます」の実現に取組んでいくことが、SDGs 達成への貢献および持続可能な社会の実現と経済的価値の創造につながっていくと考えています。



群馬銀行グループ SDGs 宣言 (GB Sustainability Policy 2030)

私たちは、地域社会の発展を常に考えた事業活動の推進を通じて、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献し、持続可能な社会の実現と経済的価値の創造に努めてまいります。



重点課題	取組方針	主な取組み
地域経済の持続的発展	地域の事業者の皆さまの成長支援や、地域活性化に向けた取組みを充実させるとともに、お客さまの多様なニーズに応じた金融サービスの提供により、地域経済の持続的な発展をサポートします。次世代の担い手を育成するため、地域の皆さまの金融リテラシー向上に向けた金融経済教育の充実や、持続可能なインフラ構築に向けた地域産業のイノベーション支援に取組みます。	●事業承継課題への網羅的な取組み ●資産形成や資産承継等に資する金融サービスの提供 ●高校や大学等での金融経済教育の実施 ●グループ会社による出資とハンズオン支援を通じた地域活性化への貢献
地球環境の保全と創造	環境保全や美しい環境の創造に取組むお客さまの支援や、私たちの事業における環境負荷の低減に努めるとともに、気候変動対策の充実に取組みます。	●「温室効果ガス排出量 2030 年度ネットゼロ」に向けた取組み ●サステナブルファイナンスの推進 ●お客さまの脱炭素化の支援 ●ぐんぎん財団を通じた環境保全活動支援
多様な人材の活躍推進	女性や若年層、シニア層などすべての職員が生き生きと活躍できる職場づくりに向けて、役職員の多様性を高め、その活躍に向けた育成や柔軟な働き方の実現に取組みます。	●「L-NEXT」(女性活躍促進チーム)などダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進に向けた取組み ●役職員一人ひとりの Well-being の向上に向けた取組み
パートナーシップの推進	地方公共団体や法人、個人のお客さまなどとのパートナーシップにより、地域全体で持続可能な社会の実現に向けて取組みます。	●ぐんぎん SDGs 私募債による啓蒙と SDGs に資する活動支援 ●地方公共団体等との連携による地域全体での SDGs 推進

環境方針

当行は、2009 年 5 月に制定・公表した「群馬銀行環境方針・環境行動基準」に基づき、自ら環境負荷の低減に取組むとともに、事業活動を通じて環境保護に貢献できる金融商品・サービスを提供するほか、ぐんぎん財団を通じて環境保全活動の支援や環境保全教育を実施するなど、環境保全に関する取組みを続けています。「群馬銀行環境方針」については、こちらよりご覧いただけます。

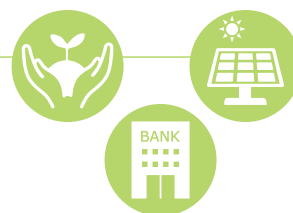
(<https://www.gunmabank.co.jp/about/csr/environment-policy.html>)



サステナビリティ長期 KPI

- ・2030年度…当行における温室効果ガス排出量ネットゼロ(スコープ1、2)
- ・2030年度…サステナブルファイナンス累計実行額*3兆円(うち、環境分野 1兆5,000億円)

※2022年度以降の累計実行額。サステナブルファイナンスは、環境課題(再生可能エネルギーや省エネ設備等)や、社会課題(創業、事業承継、医療等)の解決に資するファイナンスを対象としています。



気候変動への取組み

当行は、「群馬銀行グループSDGs宣言」の重点課題の一つである「地球環境の保全と創造」に向けた取組みとして、2020年7月にTCFD提言への賛同を表明し、気候変動が当行の経営にもたらす影響等の分析を実施するとともに、当行の温室効果ガス排出量削減や脱炭素化に取組むお客さまへの支援を行っています。

気候変動への取組みを強化することで、地域の未来をつむいでいきたいと考えています。

※詳細については、こちらよりご覧いただけます。



温室効果ガス排出量

■スコープ1、スコープ2

脱炭素社会の実現や社会の持続的発展に貢献していくため、当行における温室効果ガス排出量削減目標を設定しています。

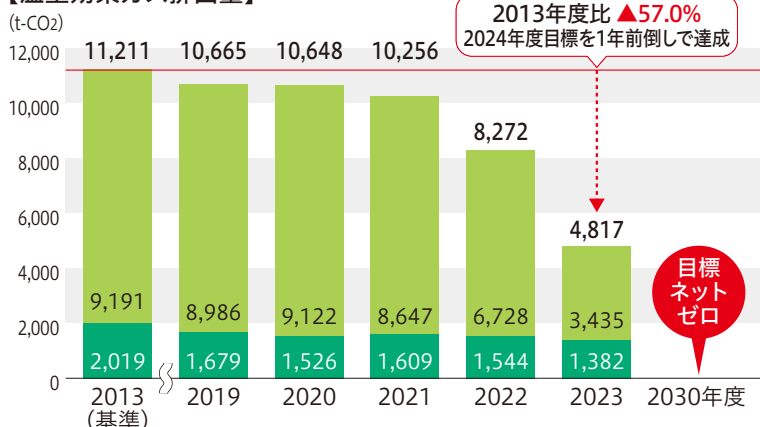
ネーミングライツを取得した「ぐんぎん尾瀬片品発電所」由来の再生可能エネルギーへの切替えなどにより、**2023年度の温室効果ガス排出量は4,817t-CO₂、2013年度比57.0%の削減となり、2024年度目標を1年前倒しで達成しました。**

今後も、『ZEB』※認証の取得などによる環境に配慮した店舗づくりや電気自動車の導入等、「2030年度ネットゼロ」達成に向け、取組みを強化してまいります。

※ Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) の略称で、快適な室内環境を実現しながら、省エネルギー設備や創エネルギー設備の導入により、年間に消費する一次エネルギーの収支をゼロにすることをめざした建物のこと。

目標 2024年度 2013年度比50%削減 **2030年度 ネットゼロ**

【温室効果ガス排出量】



■ スコープ1: 当行自らによる直接排出(重油、都市ガス、ガソリン等)
 ■ スコープ2: 他社から供給されたエネルギー使用による間接排出(電気、冷水、蒸気等)
 ※省エネ法の定期報告書の基準に準拠し算出。ガソリンにおける排出量は、年間平均ガソリン単価、排出計数を用いて算出。
 ※温室効果ガス排出量の算出範囲は、当行国内拠点におけるスコープ1、スコープ2。

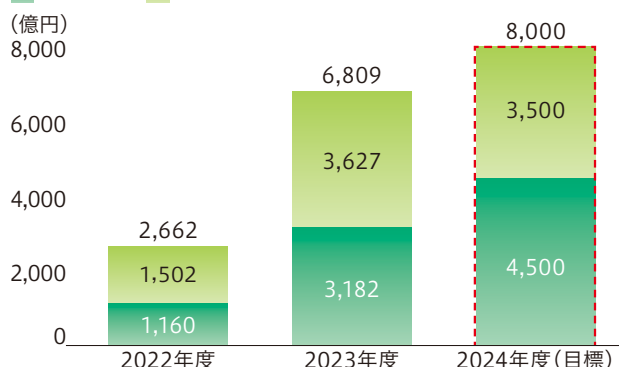
サステナブルファイナンス

地域のサステナビリティ実現に向け、社会・環境課題等への取組みをさらに進めていくため、2022年度から2030年度までの中長期的なファイナンス目標を設定しています。持続可能な社会の実現に向けた取組みをより一層進めていくため、**2023年9月、サステナブルファイナンス目標を引き上げました。**サステナブルファイナンスに積極的に取組むことで、地域のESG課題の掘り起しや解決につなげていきます。

また、地域の脱炭素化への取組みとして、再生可能エネルギー開発支援に向けた総額500億円の投融資枠(ファンド)「GBグリーンファンド」を2021年10月に設定しています。

2023年6月には、500億円の投融資枠を達成しました。今後も、サステナブルファイナンス目標達成に向け取組んでいきます。

■ 環境分野 ■ 社会分野



サステナブルファイナンス累計実行額目標※

	修正前	修正後
2030年度 (うち環境分野)	1兆5,000億円 (1兆円)	3兆円 (1兆5,000億円)
2024年度 (うち環境分野)	5,000億円 (3,000億円)	8,000億円 (4,500億円)

※ 2022年度以降の累計実行額。サステナブルファイナンスは、環境課題(再生可能エネルギーや省エネ設備等)や、社会課題(創業、事業承継、医療等)の解決に資するファイナンスを対象としています。

サステナブルファイナンス実績

2022年度～2023年度 累計実行額	6,809億円 (うち環境分野3,182億円)
------------------------	----------------------------

■ サステナブルファイナンスメニュー

当行では、サステナビリティ経営の高度化に資する各種サステナブルファイナンスメニューをご用意しています。

国際原則適合型（第三者評価要）

ポジティブインパクトファイナンス

- 企業活動が ESG にもたらすインパクトを当行が包括的に分析・評価
- インパクトの増大／緩和に関して KPI を設定、当行がモニタリング

サステナビリティ・リンク・ローン

- 野心的な目標（SPTs）を設定し、第三者評価機関が認証
- SPTs の達成状況に応じて金利等が変動するインセンティブあり

グリーンローン

- 資金使途はグリーンプロジェクトに限定
- 年に一度、環境改善効果等についてお客さまがレポート

ソーシャルローン

- 資金使途はソーシャルプロジェクトに限定
- 年に一度、社会的な効果等についてお客さまがレポート

銀行フレームワーク型（第三者評価不要）

ぐんぎん SLL

- 野心的な目標（SPTs）を設定し、ぐんぎんコンサルティングが検証
- SPTs の達成状況に応じて金利が変動するインセンティブあり

その他

カーボンニュートラルローン

- カーボンニュートラルに向けて取組んでいる、またはこれから取組む予定のあるお客さま向けの融資商品

ぐんぎん SDGs 私募債（寄付先支援型）

- 寄付・寄贈ニーズのあるお客さま向けの私募債
- 社債発行手数料の一部から SDGs の取組みを行う団体等へ寄付

ぐんぎん SDGs 私募債（発行先支援型）

- SDGs 達成に向けた事業に取組むお客さま向けの私募債
- 企業イメージや従業員のモチベーション向上にもつながります

震災時元本免除特約付き融資

- 予め定めた震度観測点において、震度 6 強以上の地震が発生した場合、予め定めた割合で借入元金が免除される特約付き

豪雨災害時元本免除特約付き融資

- 予め定めた観測地点において、予め定めた降水量以上の大雨が発生した場合、予め定めた割合で借入元金が免除される特約付き

ドクターサポートローン

- 一般診療所・歯科診療所の新規開業・分院開業時の設備・運転資金や、開業後の設備・運転資金にご利用いただけます

自動車セクターへの取組み

■ 取組みの背景

群馬県は、製造品出荷額の約 3 割を自動車などの輸送機器が占めていることなどから、自動車産業は、地域経済の中核を担っています。また、自動車産業を取り巻く環境は、電動化の急速な発展など大きく変化しており、地域のサプライヤーも取扱製品の電動化対応や、製造過程における温室効果ガス排出量削減、さらには部品点数減少に伴う新分野への進出、業態転換など、さまざまな対応を迫られつつあります。

このような背景から、当行においても自動車セクターを重要なセクターのひとつとして捉えています。

■ 自動車セクターへのサポート態勢の拡充とエンゲージメントの実施

自動車関連産業の持続可能性の向上に向け、自動車メーカー O B の招聘などによるサポート態勢の拡充や県内サプライヤーのデータベースの構築、SUBARU 系

サプライヤーを中心とした、各社の保有技術・設備や特性などの個社別ヒアリングを実施しました。ヒアリング結果をもとに個社別データシートを作成、ポジショニングマップにまとめ、お客さまのサポートに活用しています。また、個社別ヒアリングを行った各社の経営層に対し、外部環境についての情報提供やヒアリング結果の還元、課題の共有、課題に対するサポートなどのエンゲージメントを実施しています。エンゲージメントの開始にあたっては、環境省が実施した「令和 4 年度 ESG 地域金融促進事業」の支援先金融機関に採択され、お客さまへの還元資料作成等の支援を受けました。

今後も、外部機関との連携を強化し、お客さまの脱炭素化や電動化への対応など、中長期的な伴走支援に、外部機関とも連携して取組んでいきます。

なお、構築したデータベースやヒアリング結果は、自動車セクターにおける、移行リスクのシナリオ分析に活用するなど、分析の高度化にも取組んでいます。

【取組みの概要】

データベース／リスト整備

個社別ヒアリング

データシート／ポジショニングマップ作成

個社別方向性／対応策検討

エンゲージメントの実施

各社提案サポート実践

SDGs 取組支援サービス

2022 年 9 月より、お客さまの SDGs への取組状況を評価する「SDGs 取組支援サービス」を取扱開始しました。所定の「ヒアリングシート」を通してお客さまの SDGs の取組状況を客観的に評価し、「フィードバックシート」によりお客さまの「強み」と「弱み」を明らかにするものです。これまでに 444 社にご利用いただいています。(2024 年 3 月末現在)

ぐんぎん SDGs/ESG 経営評価・診断サービス

2024 年 8 月より、お客さまの SDGs/ESG への取組状況を高度に評価する「ぐんぎん SDGs/ESG 経営評価・診断サービス」の取扱いを開始しました。本商品は、スコアリングモデルでお客さまの SDGs/ESG の取組状況をスコア化して業界内比較を行うことで、お客さまの取組状況を客観的に評価するものです。また、AI が取組状況を分析・評価して作成する詳細診断レポートもご活用いただけます。

SDGs / ESGの理解・必要性啓発

SDGs 取組支援サービス

- ヒアリングシートに基づき、現状の取組み状況を確認
- フィードバックシートにて取引先と対話を行い、課題等を把握
- 取引先の事業に応じた「SDGs 宣言書」の策定を支援
- 取組姿勢の表明により「社会的信頼」と「従業員満足の向上」に貢献

ぐんぎん SDGs/ESG 経営評価・診断サービス

- スコアリングモデルによる高度な評価に基づき、現状の SDGs/ESG の取組状況を確認
- AI 作成の詳細診断レポートにより、課題等を詳細に把握
- SDGs/ESG への継続的な取組み・現状把握により、SDGs/ESG 経営の高度化に貢献

優先課題の決定

環境	人権・労働	公正な事業慣行 組織体制	製品 サービス	社会貢献 地域貢献
----	-------	-----------------	------------	--------------

課題解決に「つなぐ」ソリューション提案

項目	主な内容	グループ会社
SDGs/ESG 関連コンサルティング	SDGs/ESG に関する KPI の設定、研修等	ぐんぎんコンサルティング
脱炭素関連		
温室効果ガス排出量測定・可視化	温室効果ガス排出量可視化クラウドサービス	
カーボン・オフセット	J-クレジットの創出・売買支援	
再生可能エネルギー設備導入	太陽光設備等導入支援	
その他社会課題解決に資する支援		
事業承継	事業承継計画策定支援 資本性資金の供給、ハンズオン支援	ぐんぎんコンサルティング ぐんま地域共創パートナーズ
ハイレベル人材の採用	人材紹介業務	ぐんぎんコンサルティング
BCP コンサルティング	BCP 策定支援、BCP 訓練の実施支援	
人事労務・人材育成研修	人事労務規定の策定、人材育成研修	ぐんぎんコンサルティング
需要予測サービス	気象や販売データ等を用いた需要予測	

ソリューション提案に基づいたファイナンス・補助金等

サステナブルファイナンス	各種サステナブルファイナンスメニュー 再生可能エネルギー事業向け融資 事業承継対策を目的とした融資等
補助金・税制優遇サポート	中堅・中小企業の質上げに向けた省力化などの大規模成長投資補助金 事業再構築補助金、地域未来投資促進税制等
利子補給	省エネルギー設備投資に係る利子補給金